

ワクワクする会社になろう!



第91期 株主通信

2021年4月1日～2022年3月31日

株式会社 **メタルアート**

証券コード | 5644

株主の皆様へ



代表取締役社長 **友岡 正明**

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社は第91期事業年度(2021年4月1日～2022年3月31日)の決算を行いましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当期の販売については、新型コロナウイルス感染症の影響や半導体を中心に各種資材・部品の調達難の影響を受けましたが、当社主力の自動車、建設機械とも需要は好調に推移いたしました。インドネシア事業につきましても回復傾向が続き前年比42.0%増となり、連結では前年比23.9%増となりました。

また収益面では、2019年度後半から取り組みを続けている収益構造改革(体質強化)の成果が少しずつ出て参りました。

一方、世界的にカーボンニュートラルの動きが加速する中で、当社主力の自動車部門では電動化が更に加速して参りました。

こうした中、当社グループは成長戦略として新たに「モーター事業」に参入いたします。更に、地域への貢献・安定的な雇用の確保・従業員のエンゲージメント向

上に向けて「農業事業」へ参入する事も決定いたしました。

既存事業では、鍛造～機械加工一貫生産の強みを活かした非自動車分野の新規拡販を強力に進めるとともに、持続的成長に向けて工場の脱炭素化を軸とした環境負荷低減活動や地域社会への貢献活動にも積極的に取り組んで参ります。

「2030年ビジョン」の3年目の最重点活動として「ワクワクする会社になろう!」のスローガンのもと、全社一丸となって挑戦して参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援とご鞭撻を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

第91期定時株主総会決議ご通知

当社第91期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

日時 2022年6月24日(金)
場所 株式会社メタルアート本社
内容

- 報告事項
- 第91期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類の監査結果報告の件
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。
 - 第91期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)計算書類の内容報告の件
本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項 第1号議案 剰余金処分の件
本件は、原案どおり承認可決され、期末配当は1株につき44円と決定いたしました。

- 第2号議案 定款一部変更の件
本件は、原案どおり承認可決されました。
- 第3号議案 取締役5名選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、友岡正明、武田正臣、福本照久、竹林満浩、藤井正大の5氏が再任され、それぞれ就任いたしました。
なお、竹林満浩、藤井正大の2氏は会社法に定める社外取締役であります。
- 第4号議案 補欠監査役1名選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、菅原康浩氏が選任されました。
- 第5号議案 取締役賞与支給の件
本件は、原案どおり当期末における取締役3名(社外取締役を除く)に対して、当期の業績を勘案して、取締役賞与総額23,760千円を支給することに決定いたしました。
- 第6号議案 取締役及び監査役の報酬額設定の件
本件は、原案どおり承認可決されました。

2030年ビジョン

●グループビジョンスローガン

ワクワクする会社になろう！

●めざす姿

ダントツものづくりのグローバル企業
新規事業を創出し大変革に対応できる企業
地域貢献活動を通じ地域に愛される企業

メタルアートグループ経営理念

- ・常に新たな価値を生み出しお客様の感動を創造します
- ・革新的なものづくりを通じて社会の発展に貢献します
- ・リスクを恐れず挑戦し成長する喜びを共感します

2030年ビジョンを達成し、下記の新たな取組みに挑戦いたします。

新事業への挑戦

プレス技術を活用したモーター及び車載モーター部品開発

当社主力自動車市場の「100年に一度の大変革期」を乗り切るため、自動車の電動化に向けた研究開発に取り組んでいます。

カーボンニュートラルに向けた世界的な動きが加速する中で、主力自動車市場では電動化が急加速しています。BEV化が進み、当社の主力製品であるエンジン・トランスミッション部品の減少が想定されます。

新たにモーター事業へ参入し、既存事業で培った良品廉価なものづくりのノウハウを活かし、モーター及び車載モーター部品の開発に挑戦して参ります。



写真はイメージ

写真はイメージ

地域貢献・コトづくり

ものづくりの知見を活かし、農業事業へ挑戦

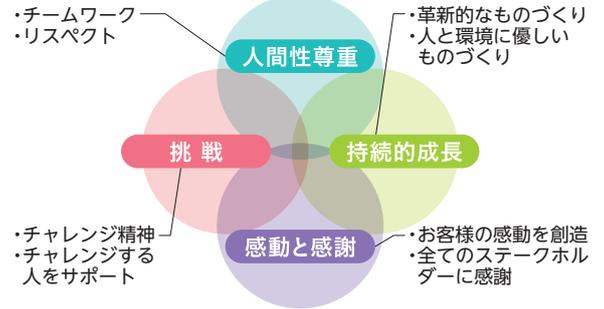
地元地域に貢献したいという会社の思いと働き方の選択肢のひとつとして活用したいという従業員の思いが重なったのが農業事業参入の始まりです。

農業事業を通じて新たな雇用を生み、収穫および食育体験等を通じて地域振興に貢献してまいります。最初の生産品目は「いちご」に決定いたしました。地域住民の方に喜ばれる果物を中心に新たなブランド価値を創造して参ります。



写真はイメージ

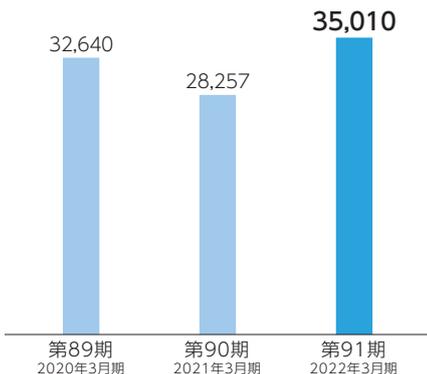
メタルアートウェイ～私たちの大切な想い～



連結財務ハイライト

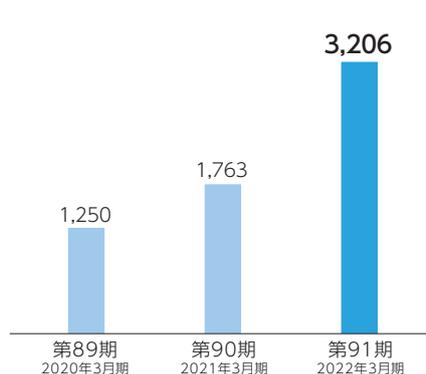
売上高

(単位:百万円)



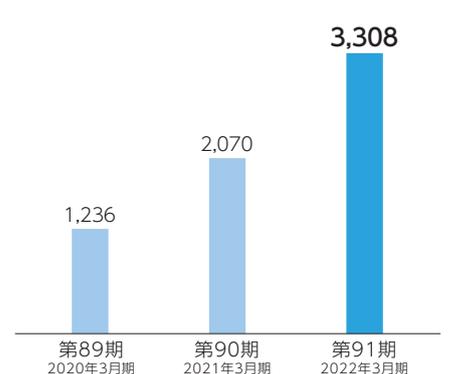
営業利益

(単位:百万円)



経常利益

(単位:百万円)

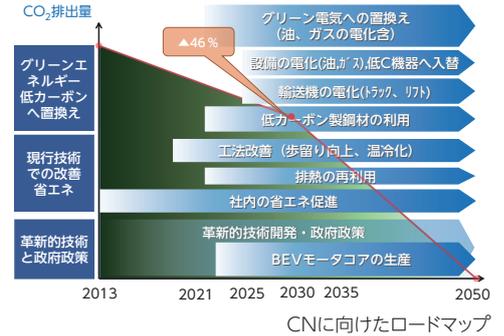


🌀 カーボンニュートラル(CN)への対応

2050年のカーボンニュートラル達成を目指して、当社では2022年3月に「CN推進センター」を新設しました。

グループ会社を含めた横申の活動として「CN推進プロジェクト」を立上げ、製造プロセスの脱炭素化、廃熱利用、脱炭素電力の調達などに取り組み、まずは2030年に2013年度比46%低減を目指します。

また、トヨタ自動車の仕入先で構成する協豊会、日本鍛造協会等業界団体のCN推進活動にも積極的に参画し、有効な方策を探求しながら目標達成に向けて取り組んで参ります。



🌀 国内の生産状況

本社工場 新ライン「2-2500TRP」の創設(2022年3月稼働開始)

滋賀県草津市にある本社工場内にオートプレスライン「2-2500TRP」を新設しました。このラインは、一般的に鍛造では難しいとされる『生産性と品質を両立したハイブリットライン』をコンセプトにしております。また、ライン名の「R」には、Return to one's roots(原点回帰)、Reborn(変革)、Renovation(革新)、Reasonable(合理的)、Re earth(環境配慮)の5つの想いが込められております。特に環境配慮については、自動搬送システムやフォークリフトレスによる省エネ、廃液のゼロ化、振動対策による振動低減(従来プレスの1/4)など、脱炭素や地域の環境負荷低減に配慮したプレスとなっております。



新ライン「2-2500TRP」

🌀 地域社会との共生

2021年6月、メタルアート本社工場では、地震などの災害時における水のライフライン確保と水道料金の削減を目的に、地下水飲料化設備「地下水膜ろ過システム」を導入しました。これにより、災害時には近隣住民の方々へ飲料水を提供することが可能となりましたので、2021年9月1日、草津市とメタルアート本社工場は、「災害時における井戸水の使用に関する協定」を締結しました。

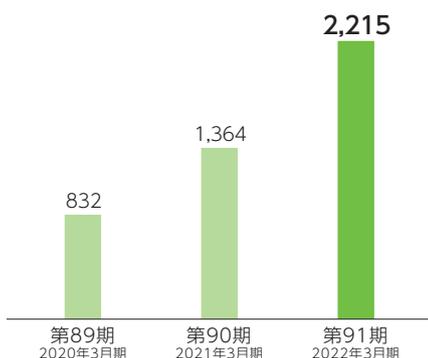
災害時にはメタルアート社員への給水だけでなく、近隣住民の方々にも給水できるよう、非常用給水蛇口を設置しております。



地下水飲料化設備

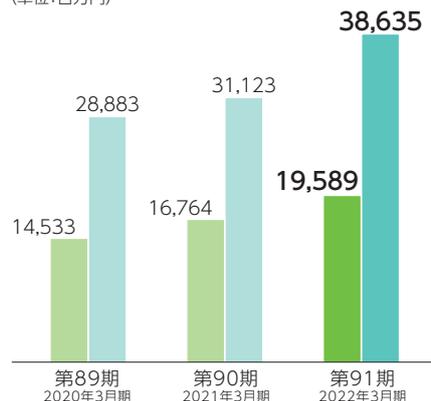
親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位:百万円)



純資産/総資産

(単位:百万円)



1株当たり当期純利益

(単位:円)



会社概要

(2022年3月31日現在)

商号 株式会社メタルアート
所在地 滋賀県草津市野路3丁目2番18号
資本金 21億4,348万円
設立 1943年8月6日
従業員数 連結1,022名(単体709名)

株式の状況

(2022年3月31日現在)

発行可能株式総数 8,000,000株
発行済株式総数 3,157,382株
1単元の株式の数 100株
株主数 1,660名

大株主

株主名	持株数	持株比率
ダイハツ工業株式会社	1,037千株	34.30%
株式会社ゴーシュー	128	4.25
犬塚好次	114	3.78
株式会社滋賀銀行	100	3.31
吉田知広	85	2.82
株式会社りそな銀行	60	1.98
光通信株式会社	58	1.93
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	56	1.88
メタルアート社員持株会	42	1.41
J. P. Morgan Securities plc Director Andrew J.Cox	40	1.32

(注) 持株比率は自己株式を除き、小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

役員

(2022年6月24日現在)

代表取締役社長 友岡 正明
常務取締役 武田 正臣
取締役 福本 照久
取締役(社外) 竹林 満浩
取締役(社外) 藤井 正大
常勤監査役 溝井 辰雄
監査役(社外) 竹田 眞也
監査役(社外) 笛田 薫

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
株主確定の基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
0120-094-777 (通話料無料)
※受付時間 9:00~17:00
(土日祝祭日、12月31日~1月3日を除く)

配当金のお支払いについて

同封の「期末配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局(銀行代理業者)にて取扱期間中(2022年6月27日から2022年7月29日まで)にお受け取りください。
また、銀行口座振込をご指定の方につきましては、「配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認」を同封いたしましたのでご確認ください。

WEBサイトのご案内

詳しいIR情報は当社ホームページにて掲載しています。

ホームページ

<https://www.metalart.co.jp/>



トップページ



IR情報